

富士見市議会議員

関野 Sekino

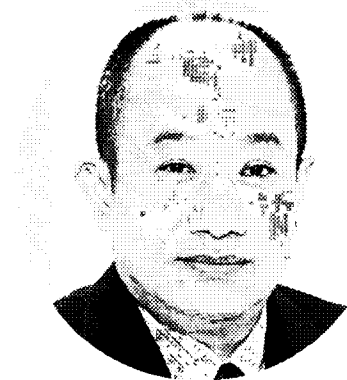
かねたろう 通信

関野兼太郎議員の所属

文教福祉常任委員会
志木地区衛生組合議会
行財政改革特別委員会 副委員長
志木市・富士見市連絡協議会

2003.夏 NO.

10



まる2年の議会活動を過ごし任期の折り返し地点にやってきました。これからも皆様のお声を市政に届けるといふ初心を大切に、努めてまいります。よろしくご支援ご指導をお願いいたします。

6月定例議会報告

10月26日実施予定の

住民投票実施のための補正予算が可決！

2市2町の合併
の
是非を問う

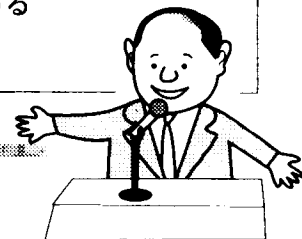
2市2町の合併の是非を問う住民投票実施のための補正予算が6月議会で可決されました。他の市町村でもこの6月議会で条例や補正予算が可決され、いよいよ合併への市民の審判を仰ぐ時が来ました。今後は新市建設計画案等が示されます。今までも合併協議会等によりなどや広報ふじみや合併協議会のホームページなどで市民の皆さんに情報を提供してきましたが、具体的な判断材料としてよくご覧になっていただきたいと思ひます。

合併して大きなまちになるといっても、25万人弱の人口、面積は約50km²と概ね狭山市くらいの規模の新市になります。地域コミュニティを育てていくことにより、行政とのパイプを太く保つ事が可能ですし、水子地域や水谷東地域は確かに新市では東南の端に位置付けられますが、地域と行政を繋ぐ役目は私の大切な職務と認識しております。また、情報技術の進歩により新市役所との距離感を感じる事が少なくなると思われます。長期的に、将来のまちづくりを見据えて判断をしていただきたいと思います。

■ その他の審議 ■

- 地方税法の改正により、市税条例、都市計画法条例、国民健康保険税条例の一部が改正され、特別土地保有税審議会条例の廃止がなされました。
- 住民基本台帳法の一部改正に伴い、住民基本台帳カードを交付する等の為の富士見市手数料条例の一部が改正されました。
- 主な陳情では、水谷東3丁目高芝地区の「狭小道路の『買収方式による拡幅』を求める陳情」が採択され、関野かねたろうも本会議で採決前の賛成討論をいたしました。

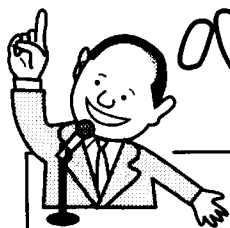
関野兼太郎の一般質問



1. 情報技術を行政運営に生かすために
2. 生涯学習の充実を目指して
3. 行政組織改革について
4. 子どもたちの未来に向けて
5. 別所放水路の改修後について
6. 地域活動の充実のために

(詳細は裏面をお読み下さい)

※再生紙を使用しています



心ふれあう守心のまちづくり

関野兼太郎の一般質問

(抜粋)

ホームページ

**魅力のあるHPが魅力のある町づくりに！
HPのあり方はとても重要！**

Q リニューアルされた「どっと！ふじみし」が、更に多くの市民に親しまれるために新たな取り組みを！

募集をかける情報はともかく、出来るだけ更新のリアルタイムな反映をするため、各部の情報をわかりやすくHPに掲載するシステムが必要かと思われすがいかがか。例えば、「言いたいふじみ」のページなど可能な限り早くに回答するようにすべきなのではないか。庁内の組織図を容易に検索できるようにして、そこから各課の情報を検索できるようにすることの検討はいかがか。

A 市民に親しまれ使いやすいホームページにしていくよう、IT推進委員会ホームページ活用部会で検討していきたい。「言いたいふじみ」は、月一回という更新期間など改善できる点もあるので今後検討したい。

Q 地域に開かれた教育、特色ある学校づくり、教育行政方針の実践として、教育委員会や小中学校のHPを立ち上げることに取り組んでいくべきであると思いますが。

A 情報教育のあり方を検討する会議の中で議論を進めている。関係各課の調整を進めながら望ましいHPについて更に検討を行っていく予定である。

Q 庁内LANを利用した電子回覧の導入し、ペーパーレス化の推進を！

A 提案については十分認識しているものの、平成15年度からの行財政改革推進計画にも新たな検討項目として取り上げているので、パソコンの1人一台整備と共に、しばらく時間をいただきたい。

生涯学習の充実を目指して

Q 公民館利用者ニーズの多様化に対応した専門職員の配置を！

公民館は社会教育を学習するばかりでなく、実践する場として行政当局の柔軟な対応が求められるのではないかと。高齢者福祉の知識を持った職員など教育委員会の範疇を越えた様々

なニーズに対応した専門職員の配置が求められるのでは？

A 公民館の役割も時代と共に変化し、利用者のニーズも多様化・高度化してきた。今後も地域住民の様々なニーズに応えるため、総合行政としての取り組み、支援を効果的に行うよう努力する。

Q 体育館アスレチックジムにインストラクターを！
体力づくりの目的に合った効果的な器具の使い方まで理解できるようアスレチックジムのインストラクター配置についての当局のお考えを。

A 今年度から不定期であるが専門的知識のある指導者を招いて効果的な器具の使い方等について指導を始めている。この形態を継続し様子を見たい。

子どもたちの未来に向けて

Q 保育所待機児童解消に向けて、幼稚園との連携の導入の検討は？

A 市立幼稚園協会と、幼稚園と保育所の連携・協力体制等について懇談会を開催している。今年度は、待機児童解消に向けて、協議をさせていただきたいと考えている。

別所放水路の改修後について

Q 密集住宅を抱えている地域住民に平常時においては開放して、地域の憩いの場として利用に供する事は？

A 降雨時の条件が異なり、ポンプ稼働時には既に洪水敷きは浸水している状況であり、安全面からも一般に開放する事は極めて困難と考えている。

地域活動の充実のために

Q 10年を超えている集会所に早急に使いやすいユニバーサルデザインを導入し、バリアフリー化を！

A 財政部局とも調整を図りながらバリアフリー化の要望には前向きに対処していきたい。



ホームページもご覧下さい

<http://www.k-sekino.com>